

現場配合タイプのモルタル用混合接着剤

MORUDAM G HYPER

kyushu disaster prevention maintenance

石積接着補強工(モルダム工法) モルタル用混合接着剤「モルダムGハイパー」

特徴

モルダム工法で使用する石積専用接着剤(モルダムエース)に続き、新たな性能、特徴を有する現場配合タイプの充填剤に用いるモルタル用混合接着剤です。

モルダムGハイパーには次のような性能、特徴があります。

モルタルに混合する事により石積専用充填材として性能が向上します。尚、圧縮強度付着力の品質基準は石積専用接着剤(モルダムエース)と同等で、石積の補強効果は同じように期待できます。

狭かな目地部や石積裏の胴込石や裏込石の隙間の狭い現場は流動性の高いモルダムエース仕様が適していますが、間隙の広い現場は現場配合タイプでの施工が可能です。

目安【目地の広さ(注入口幅)が20mm以上の場合、現場配合タイプで施工可能】

石積専用接着剤(モルダムエース)よりトータルコストが安価で経済的です。

現場条件により石積専用接着剤(モルダムエース)と現場配合タイプを選択できます。

用途

モルダムGハイパーは、MORUDAM工法の現場配合タイプに用いるモルタル用混合接着剤です。MORUDAM工法の作業手順に準じて使用頂くことにより、崩壊の危険性がある石積み補強し、安全な状態に修復する事が可能です。

製品仕様

示方配合は以下のとおりです。

100^{kg}当たり

品目	単位	セメント	細骨材(砂)	モルダムGハイパー	水
重量	kg	68	136	8.16	適宜(目安18~20 ^{kg})
備考	-	1:2		セメントの12%	

取扱要領

現場配合タイプでの接着効率を高めるには、練り混ぜや作業条件が適正である事が絶対条件となります。下記にご注意願います。

1) 混練

配合は、セメント:細骨材(砂):モルダムGハイパー = (1):(2):(0.12)で、均一に良く練り混ぜてください。現場配合タイプの充填材の使用時間は40分以内です。

2) 用具の清掃

容器に残った混練物が乾くと除去するのが困難となりますので、容器及び用具は早めに清掃してください。

3) 使用上の注意

屋内で作業を行う場合は、換気を充分に行ってください。

保護手袋及び保護メガネを着用ください。

取り扱い後は手、顔等をよく洗い、うがいをしてください。

凍結、直射日光を避け、換気の良い屋内に保管し、保管時の温度が5℃以下及び40℃以上にならないようにしてください。

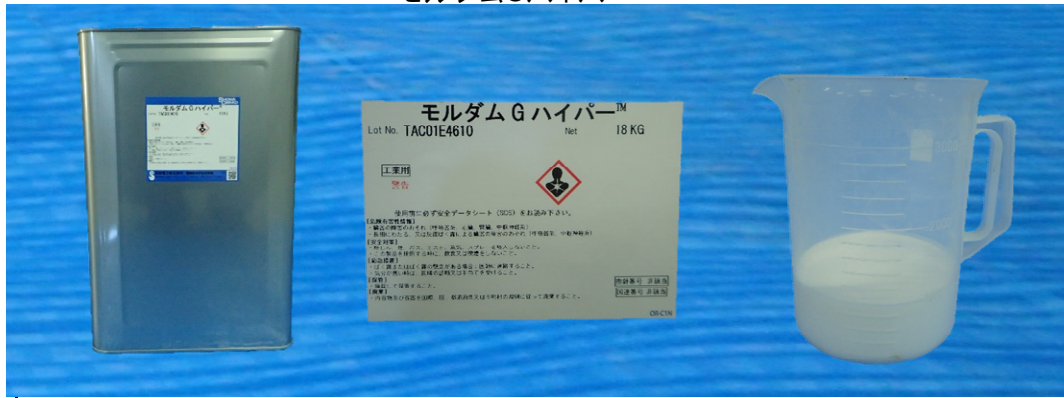
使用後は、皮張り、腐敗防止の為に密栓して速やかに使用してください。

4) 施工要領

配合、混練は別冊の施工要領書(現場配合タイプ)の要領で作業してください。

荷姿

モルダムGハイパー



18kg 石油缶

乳白色の液体

品質基準

前項の製品仕様で示したモルダムGハイパー使用の現場配合タイプの充填材の品質基準です。

試験項目	品質基準(モルダム工法の基準として設定)
付着力	1.0N / mm ² 以上
圧縮強度	2.4N / mm ² 以上
スランプ値	15.5cm ± 2.5cm

製造元・他

取り扱い店：九州防災メンテナンス(株) 北九州市八幡西区本城東 3 - 13 - 5 093-692-5348